

学校教育目標 「ふるさとに誇りを持ち、知性と社会性を身につけた子どもの育成」

令和6年度重点目標 「聴き合い紡ぎ合い高め合う生徒の育成」

～“Try & Error”のある学びの中で～

始業式から1ヶ月。

本年度、赴任した立松 佐希子です。どうぞよろしくお願いいたします。お便りが遅れまして申し訳ございません。

新しいメンバーでスタートして1ヶ月経過しました。私自身も新入生も、周囲の人にいろいろ教えてもらいながら、少しずつ環境に慣れてきているところです。また、4月の PTA 総会は、新旧理事の方をはじめ、保護者のみなさまのご協力のおかげで無事に実施できました。新旧役員のみなさまの姿やおことばに直接触れ、感謝・激励ができたことはとても有意義であったと感じています。また、駆け足ではありましたが、本校の学校経営方針等を直接お伝えできたこともありがたかったです。

学校では体育会の練習が始まりました。生徒会や3年生のリーダーが中心となって練習に取り組んでいます。人前での話し方、指示の出し方など、回を重ねるごとに上手になってきています。私たち教師も、本番は全て子どもたちに任せるつもりで指導をしていきます。本番での活躍を見守っていただけますと幸いです。

学校の様子をご紹介します。



1年:英語 ペアで英会話



体育会ダンスの練習:3年生が指導



1年:憲法学習「基本的人権の尊重」について考えよう



熱が入る部活動(体育館)



昼休みの運動場



新入部員もしばらくは壁打ちです

大藤祭りボランティア参加

4月21日(日)、28日(日)、29日(月・祝)の3日間のボランティアに、延べ14名の黒木中生徒が参加しました。地元ライオンズクラブの方の指導のもと、大勢の人で賑わう会場周辺のゴミ拾いを行いました。私も28日に参加しました。藤はもう見頃を終え残念でしたが、それでもたくさんの観光客でにぎわっていました。

「なぜボランティアに参加しようと思ったの?」と尋ねると、しばらく考えて「う〜ん、ヒマだったから。。。」「去年やってみたら意外と面白かったから」という返事。「黒木町をキレイにしたいから」「人の役に立ちたいから」という返事が返ってくると勝手に思っていたので意外でした。奉仕の精神にあふれたボランティア活動も素晴らしいですが、こんなリラックス感のある参加の仕方も時にはいいなあ、と感じました。生徒たちは他愛のないおしゃべりをしながら楽しそうにゴミ拾いをしていました。活動終了後、「ボランティア活動証明書」いただきました。



商工会女性部考案
「まめふじくん」



4月17日頃の様子

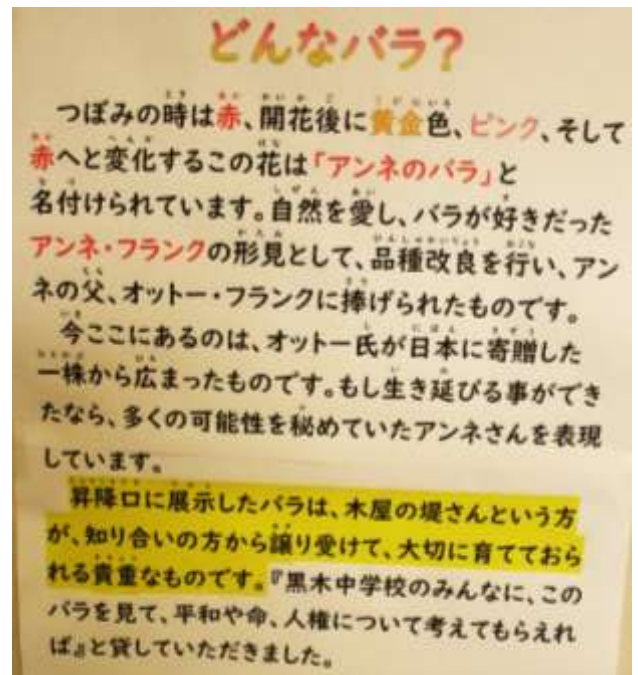
みんながマナーを守っているのが結構きれいな「感じ」でしたが、よく見ると結構ゴミは落ちているものです。

藤の見頃が
だんだん早くなっているようです。

平和を願う「アンネのバラ」

「アンネの日記」で有名なアンネ・フランク。彼女にちなんだバラが生徒昇降口に飾られています。ナチスドイツからの迫害の中でも希望を持ち続けた少女は、隠れ家から見える野ばらを心の支えにしていたと言います。

日本全国に広がっている「アンネのバラ」。この花を見ることで、黒木中の生徒が平和への関心を持ち、平和について考える人が一人でも増えるとうれしいです。



「もし神さまが私を長生きさせてくださるのなら、私は社会に出て人類のために働きたいのです。」

アンネ・フランク

「アンネの悲劇的な死に同情するだけでなく、平和を作り出すために何かをする人になってください」

アンネの父オットー

保護者のみなさまへお願い

外に出たくなる季節になってきました。子どもたちには元気に遊んでほしいものですが、やはり交通事故や水の事故が心配です。中学生の交通事故の7割は自転車に乗っている時と言われます。登下校以外でも可能な限り、ヘルメット着用の声かけをお願いします。また、河川での遊泳は禁止です。自然をなめてはいけません。「少しぐらい」が思わぬ結果につながります。子どもたちへの注意喚起を宜しくをお願いします。